

競 技 注 意 事 項

1 競技規則について

本大会は 2022 年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会申し合わせ事項によって行うが、参加者の年齢段階を考慮して競技を進行する。

2 練習場及び練習について

- (1) 本競技場での練習はできない。
- (2) 補助競技場(武道館南側)の使用時間は、午前 8 時から午後 2 時までとする。ただし、補助競技場へは引率者同伴で行き、練習はウォームアップ場係の指示を守り、三密回避と安全に十分注意して練習すること。練習以外のために補助競技場を使用することは認めない。また、補助競技場に入ることができるのは、体調管理チェックシートを提出し、入場許可を受けた者に限る。
- (3) 補助競技場のレーン使用区分は、原則として次のとおりとする。
 - ◇ 1,2 レーンは男子 1000m, 女子 800m
 - ◇ ホームストレート 3~8 レーンは短距離走
 - ◇ バックストレート 3~8 レーンはリレー※練習でつけたスタートマークは、各自が責任をもってテープを取ることを。

3 招集について

- (1) 招集場所は、第 1 ゲート(100m スタート側)外側に設置する。
- (2) 選手は競技開始の 40 分前から 20 分前までに招集所で点呼(コール)を受け、待機する。同時に背・胸・腰ナンバーカード、シューズ、衣類など競技場内への持ち込み物品などの確認を受ける。
- (3) リレーオーダー用紙は、9 時までに正面玄関前のリレーオーダー受付に提出する。

4 アスリートビブス・腰ゼッケンナンバーについて

- (1) アスリートビブスは本競技会配布のものを使用し、ユニフォームに固定する。
- (2) 本大会では、アスリートビブスが競技者の入場許可証を兼ねるので、常に携帯すること。
- (3) 競技者は、写真判定用に、競技者係より受け取った腰ゼッケンナンバーを所定の位置に付けること。

5 競技について

- (1) その競技に出場している競技者以外は、競技場内に立ち入ることはできない。
- (2) 決勝の組み合わせ、およびレーン順は競技場用コンピュータにより公正に番組編成し、その結果を記録表示板に掲示する。
- (3) 決勝進出できる選手もしくはチームは 8 名(8 チーム)とする。ただし、8 番目の記録と同記録(0.001 秒での判定)の者が複数で 9 名(9 チーム)になる場合は、9 レーンを使用してレースを行う。また、10 名(10 チーム)以上の場合は、8 番目の記録と同記録の者により抽選を行い、決勝進出者(チーム)を決定する。(表彰は 8 位までとする)
- (4) 短距離走および 4×100m リレー各走者は競技者の安全のため走り終わってからも自分の割り当てられたレーンを走ること。

- (5) 100m と 4×100m リレーの出発姿勢は、クラウチングスタートまたはスタンディングスタートとする。
- (6) 各レースでの不正スタートは 1 回のみとしその後に不正スタートした競技者はすべて失格とする。その場合、走ることはできるが、参考記録とする。不適切行為については現地にて競技役員より選手に指導する。
- (7) スタート合図はイングリッシュコマンド（オン ユア マーク・セット）で実施する。
スターティングブロックの使用は、6 年男女の 100m 決勝のみとする。
- (8) 4×100m リレーのバトンパスは 30m のテイクオーバーゾーン内で行う。
※スタートマークを使用したいチームは、主催者が準備した黄テープを招集所で受け取る。
※スタートマークを付けるのは 1 カ所のみとする。
※リレーでスタートマークを付けたチームは、レース後、責任をもってテープを取る。

6 表彰について

各種目 1 位～8 位の入賞者に表彰状を授与する。表彰式は行わないので、入賞した競技者またはその引率者は、エントランスホールに各自表彰状を取りに来ること。

7 競技用靴について

- (1) 競技用靴は運動靴または陸上競技用スパイクシューズとする。スパイクピンの数は 11 本以内で長さ 7 ミリを超えてはならない。
- (2) 男子 1000m, 女子 800m はスパイクシューズまたは突起物のあるシューズの使用を認めない。素足は認めない。
- (3) 県学童記録、大会記録が出た場合は、靴底の厚さの計測を行う場合がある。詳しくは、陸上競技ルールブックを確認すること。

8 その他

- (1) 医務室は、1 階大会本部付近に設置されている(岡山県陸上競技場平面図を参照)。応急処置を必要とする事故が生じたときは、医務室で処置を受けてから本部へ連絡すること。
- (2) 走り終わった選手は、係の指示に従って移動し、速やかに競技場から出ること。
- (3) 横断幕は、バックスタンド最上段へ設置すること。
- (4) この大会は個人の資格で参加し、万一事故などの場合は、主催者が加入した傷害保険の範囲内で対応する。また、貴重品の管理は各自ですること。
- (5) 本大会の主催者は、参加するすべての方々（競技者・チーム関係者・競技運営関係者等）の感染に対するいかなる責任も負わない。
- (6) ゴミはすべて持ち帰ること。また、ゴミ袋は持参したものを使うこと。
- (7) 最前列や通路に立っての観戦、及び、声を出しての応援はしてはならない。
- (8) 記録の張り出しは行わない。記録や決勝進出者についてはアナウンス及び電光掲示板で確認すること。記録は、岡山陸上競技協会 HP に随時アップされる。